

第6学年1組 外国語学習指導案

平成31年1月24日(木) 第5校時

場所：6年1組教室

指導者：T1：教諭 野間口広美

T2：ALT 古川 美穂

1 単元名 Lesson 8 What do you want to be ? 「夢宣言」をしよう (Hi, friends! 2)

2 単元について

(1) 本単元では、「I want to be～」という、表現や職業を表す単語を扱う。これらを使って児童が「将来なりたいもの」についての表現に慣れ親しむことをねらいとしている。児童は今までに、Hi, friends 1 及びHi, friends 2 Lesson5 「Let's go to Italy.」において、自分の欲しいものや行きたい場所について表現する音声に慣れ親しんできている。日常生活の中で、相手の思いを聞き取ったり、自分の思いを伝えたりすることは、コミュニケーションを図る上で大切なことである。この単元では、友達の夢を聞き取ったり、自分の夢を伝えたりする活動を通して、主体的にコミュニケーションをとる力を育てていきたい。

児童はこれまでの経験から、たくさんの職業を知っており、ある程度の知識を持っていることから、本単元は児童にとって親しみやすい単元であると考えられる。また、「ポリス」や「ドクター」などのように、カタカナ語として身近に定着している職業もある。それらのカタカナでの発音と英語での発音の違いに気づかせることのできる単元でもある。職業の表現に親しむ中で、地域社会にはたくさんの職業があり、様々な人びとに支えられて生活が成り立っていることを考えさせたい。また、卒業を間近に控え、自分の将来について漠然とながらも想像を膨らませる時期でもある。この単元を通して、将来自分が就きたい職業や憧れについて考えさせる機会としたい。

(2) 本単元に関わる学習の系統は次の通りである。

(5年)

(6年)

(6年)



(3) 児童の実態 (略)

(4) 本単元の指導にあたっては、次のことに留意する。

- 「卒業文集に『夢宣言』を載せよう！」を単元のゴールとし、そのゴールに向かって毎時間学習することの見通しを持って、意欲的に取り組めるようにする。
- 授業のめあてや1時間の流れを黒板に明示し、活動に見通しを持たせることで、安心して活動できる雰囲気を作る。
- 児童の将来の夢はテキストの例にないものが多いので、事前アンケートで調べた児童の将来の夢とする職業を授業の中に追加していく。また、基礎基本を押さえた上で、テキストから離れ、児童の興味関心を引き出せる活動を工夫する。
- 英語を使ったゲームでは、聞くこと主体のゲームから話すこと主体のゲームに重点を移行しながら、無理なく楽しんで英語表現や音声に慣れ親しみ、単元のゴールに向かうようにする。
- 単元終末の「夢宣言」で、3～4文程度書くことを目標に、音声を聞きながら行った後、ワードボックスから言葉を選んで1文を書き写す活動を積み重ねていく。
- ふり返しシートに、めあてに対するふり返しや学習を通して学んだことや感想、友達の頑張りなどを記入し発表することで、個人の頑張り全体で共有し認め合えるようにする。

3 単元の目標及び評価

	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への 慣れ親しみ	言語や文化に関する 気付き
目 標	積極的に自分の将来の夢について交流しようとする。	どのような職業に就きたいかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。	英語と日本語の職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気づく。
評 価	・自分の将来の夢について語ろうとしている。 ・相手の目を見て話したり、積極的に友達とコミュニケーションをとろうとしている。	・様々な職業の英語での表現の仕方に慣れ親しんでいる。	・英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気づいている。

4 言語材料

○What do you want to be ? I want to be a～. I can～. I like～. I want to～.
Good luck. You can do it.

○be, luck, 職業 (artist, baker, bus driver, dentist, pilot, dancer, cook, doctor, soccer player, teacher, fire fighter, singer, vet, designer, nurse, writer, florist, …)

5 単元の指導計画及び評価計画 (5時間扱い 本時3/5)

		主な学習活動	評価規準 (評価方法)
1	1	○職業の言い方に慣れ親しむ。 ・ポインティングゲーム ・キーワードゲーム ・じんとりゲーム ・3ヒントクイズ 【writing】 I want to be a ….	◇職業の名前を聞いて積極的に言っている。 (行動観察、ふり返しカード)
2	2	○なりたい職業について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・チャンツ ・先生の夢は? ・カードめくりゲーム 【writing】 What do you want to be ?	◇なりたい職業について尋ねたり答えたりしている。 (行動観察、ふり返しカード)
3	本時	○その職業に就きたい理由を伝える表現に慣れ親しむ。 ・チャンツ ・職業当てクイズ ・先生の夢は? ・職業当てゲーム 【writing】 I like ….	◇将来の夢についての話を聞いて、就きたい職業やその理由を聞いている。 ◇就きたい職業とその理由について話している。 (行動観察、ふり返しカード)
3	4	○なりたい職業について尋ねたり、理由も含めて答えたりして伝え合う。 ・チャンツ ・インタビューゲーム 【writing】 I like … / I can …. I want to … から選んで	◇就きたい職業について、その理由を含めて伝え合っている。 (行動観察、ふり返しカード)
4	5	○「夢宣言」をする。 ・「夢宣言」を書いて、読んでみる I want to be a(an)……. I like ……. I can ……. What do you want to be ? Thank you.	◇例を参考に、自分の夢について書いている。 (行動観察、ワークシート)